

第3回検討会議における論点について

(1) 事業の基本的考え方

『事業の目的の再確認』

3つの視点（＝事業ミッション）のうち何に比重を置くか？「危機意識や防災意識の醸成」に比重を置くという考え方で良いか？等

(2) いわき市における震災の経験等を踏まえた事業の方向性

『いわき市における震災の経験等の再確認』

- ① 震災の経験をどのように捉えるか？「地震災害」「津波災害」「原子力災害」「避難者受入れ」の4つに括ることとして良いか？
- ② 「原子力災害」については、どこまで踏み込んで捉えるべきか？
- ③ 「避難者受入れ」については、市民生活レベルでの変化を整理することとして良いか？等

『事業推進の方向性の確認』

いわき特有の震災の経験を、現在進行形として捉え、未来に活かしていくという方向性で良いか？

(3) 事業コンセプトと事業展開の考え方及びイメージ

『「ネットワーク」のイメージのすり合わせと共有』

ネットワークを「震災遺産」「人と知」「地域資源」の3つに整理し、イメージのとおり展開することとして良いか？等

(4) その他

- ① 観光的要素（視点）を本事業にどのように付加し、展開していくべきか？
- ② 新エネルギーの要素（視点）を本事業にどのように付加し、展開していくべきか？
- ③ 拠点施設の設置場所（市街地か、沿岸部か）など、拠点施設の整備イメージについてブレーションストーミング